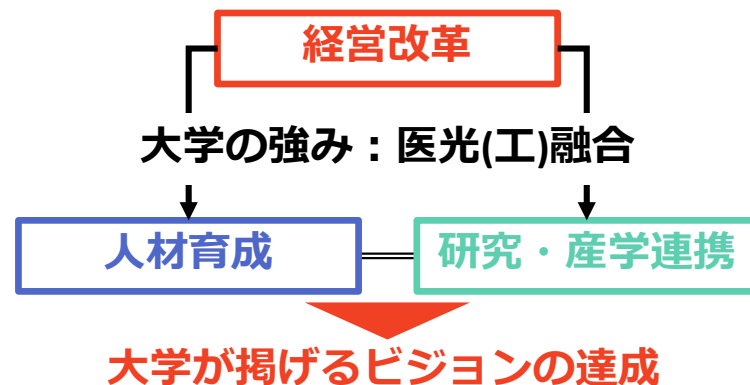


Vision

- ◆ 社会の変化やSDGsの課題に対応し、持続可能でインクルーシブな社会、多様性にあふれる社会の実現に向けて理系に強みを有する本学の特徴を活かし、**教育・研究を充実・強化**するとともに、**先端医療の推進や産学官連携**を通じて**地域創生をリード**する。
- ◆ **自立的な経営体としての大学**を目指し、**多様な財源の確保**等により、**安定的な経営**を実現する。



地域／大学の課題

- ✓ 優れた人材の継続的確保（育成）
 - ・ 大学の経営人材 ・ グローバル人材
 - ・ 新たな産業を創成する次世代の若者
- ✓ 研究課題の社会還元のため、地域の枠組みを超えた産官学連携の必要性
- ✓ 中長期的な戦略の立案を可能とする、安定財源の確保



取組①

経営改革を実現するための
新たな体制整備

取組②

医光／医工融合をモデルとする
次世代イノベーション人材の育成

取組③

医光／医工共創のさらなる発展を
実現する研究・産官学基盤整備

これまでの実績・評価

- THE「大学インパクトランキング2022」SDG3「すべての人に健康と福祉を」 **国内3位、世界34位**
- 文部科学省「2020年度 特許権実施等収入」 **全国第6位**
- 日本経済新聞社「2021年度地域貢献度総合ランキング」761国公立大学中 **第3位**
- 経済産業省「令和2年度産業技術調査（大学発ベンチャー実態等調査）」
「大学発ベンチャー企業数・前年度比増加率（増加数）」 **4位（国立大学1位）**



光工学の強み

- ・ ノーベル賞を産んだ光の研究
- ・ 世界トップの光/化学材料メーカー
地元企業との協働（人材育成・研究）
- ・ 光工学の研究者/企業の集積



医歯薬学の強み

- ・ 日本で唯一の酵素学拠点/トランスレーショナルリサーチの先駆け
- ・ 医学に基づく栄養学研究の推進（栄養学科を国内唯一医学部に設置）
- ・ 医/歯/薬/保健/栄養/病院が揃う大学

医光/医工融合研究の重点化・発展

徳島県との連携（地方大学・地域産業創生交付金）

ポストLEDフォトンクス研究所の設置

⇒最先端の次世代光研究と医療応用

⇒医光/医工融合人材の育成



次世代ひかりトクシマ

医光融合の実績：新型コロナ研究



産学連携の基盤

- ・ 国立大学トップレベルの知的財産収入
- ・ 独自ファンドの設立
- ・ 関西地域との連携



ベンチャー設立の土壌



ゲノム編集受託事業
5.29億の資金調達

食用コオロギ



累計調達額約 **5.2億円** に到達！

生産・研究・マーケティング・採用を強化

経営組織改革

- 迅速に意思決定し改革を実行に移すため、**学長を本部長とする経営改革推進本部を設置**。経営改革担当の理事、副学長を任命。
- 外部専門人材を活用。**戦略的なリソースの配分**が可能な権限を付与。
- タスクフォース制度の導入（若手の積極活用）**

多様な財源の確保（体制強化）

- 受託／共同研究、寄付金の獲得
- クラウドファンディング／ネーミングライツ等

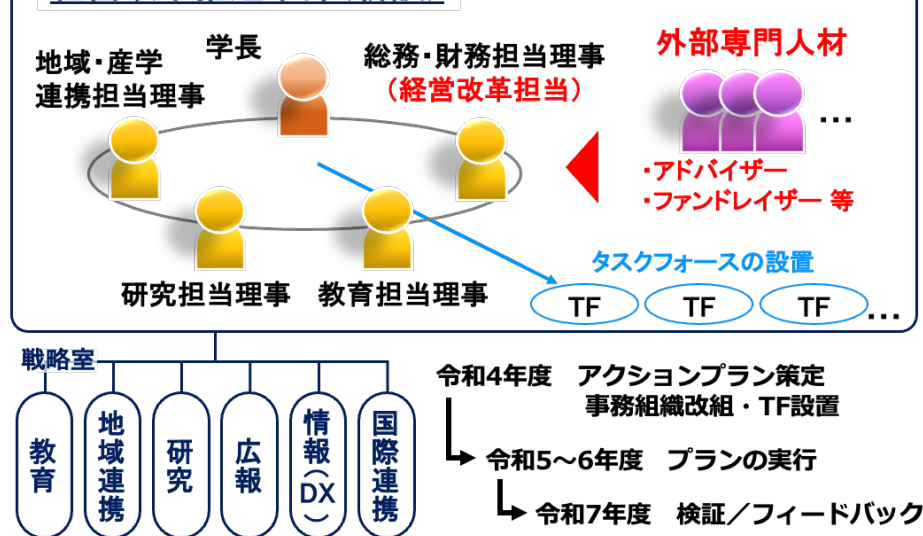
人事制度改革（やり甲斐のある環境）

- 人事ポイント／外部資金ポイント制の導入
- テニュアトラック ・ 直接経費のPI人件費支出
⇒ 将来を担う若手教員の研究環境改善
- 任期付職員の積極登用 ・ 教育プログラム (DX)
- 成果に応じたインセンティブの導入
⇒ 教員のみならず事務職員も対象
- ダイバーシティの確保
⇒ 外国籍、女性、若手研究者の雇用枠の確保

外部人材の積極活用

- 外部専門人材の確保（共創人材プール）
⇒ 経営人材、地域のステークホルダー等をリスト化
適宜、協業できる体制を構築（クロアポ等活用）

経営改革推進本部(新設)



- ✓ 各戦略室の統括（横串、権限の集中）
- ✓ 外部アドバイザーからの助言を踏まえた大胆な経営戦略の立案
- ✓ 大学全体の事業のスクラップ&ビルド
- ✓ 資源配分の見直し
- ✓ タスクフォースの設置
- ✓ 実行状況のチェック並びに軌道修正

KPI

外部資金獲得額

42.7億円(R4) → 44.2億円(R7)

医光／医工融合をモデルとする 次世代イノベーション人材の育成



すでに実施中の各制度を拡張／接続し、
入学時からシームレスな人材育成の仕組みを実現

大学院生

学部学生

MEXT「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増（医光／医工融合プログラム）」（R4～）

MEXT/JST「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設事業／次世代研究者挑戦的研究プログラム」（R2～）

学長裁量経費「研究クラスター制度」／産業院（アントレプレナーシップ教育）

JST「共創の場形成支援プログラム（バイオ重点分野）」（R2～）

JST「世界で活躍できる研究者戦略育成事業」（H31/R1～）

「テクニオン連携事業」（R2～）

高度専門人材
（若手研究者／起業家／産業人等）

内閣府まち・ひと・しごと「地方大学・地域産業創成交付金」（H30～）

実施内容

「医光／医工融合プログラム」の実施

- ・ 医療 x 光工学 x アントレプレナーシップ
- ・ 拡充に向け学部等連携課程の設置検討

博士後期課程学生への包括的支援と異分野融合教育の実施

- ・ フェローシップの支給（学際的次世代研究者育成プログラム）
- ・ 研究クラスターの中での研究指導（複数メンター制の導入）、重点配分

グローバル化を推進する組織構築とグローバル人材の育成

- ・ 国際ネットワークの拡充、多様な海外経験の機会の提供等を担う新組織の構築
- ・ テクニオン（イスラエル工科大学）との学術交流事業の推進

若手PIの育成

- ・ 雇用枠の確保、テニュアトラック制度
- ・ 研究費/スペース、技術職員の集中投資

アントレプレナーシップ／AI・データサイエンスの 素養を備えるイノベーション人材の育成

- ・ アントレプレナーシップ教育の実施体制を整備、外部組織との連携
- ・ デザイン思考にもとづく数理・データサイエンス・AI教育プログラムの展開

徳島大学版ビジネススクール開講

- ・ ビジネス系リスキング講座の開発
- ・ 光関連企業の技術力強化
- ・ 地域のステークホルダーとの協業（外部推進委員会の設置）

KPI 医光／医工融合プログラムの学生数（累計）、学生の海外派遣者数、起業等件数 等

基盤研究の推進

1) 異分野融合・ アカデミア連携による学術分野の創成

研究クラスター制度のもと、「光工学」、「免疫・慢性炎症」、「食・栄養」、「創薬・合成化学」、「がん」を重点研究領域に設定

優れた研究実績を有する研究者を、PM（プロジェクトマネージャー）に任命。医光／医工融合での実績をベースに、学内外との融合により新たな学術分野を創成。

一大学では解決の難しい課題を同じ課題を持つアカデミア間の連携の力で解決。外部化法人を設置。

2) イスラエル工科大学との共同研究推進

イノベーションと起業家精神で知られ、世界的にも有数の技術系大学として評価されているイスラエル工科大学との学術交流協定に基づく共同研究を実施。

産官学の共創

3) 課題先進地域における、 地域オープンイノベーション拠点の実現

超高齢化が進む地域での医療、介護、教育等の課題解決と地域産業振興を目指し、様々な参加者が「共創」「学び」「交流」を通じて、研究、ものづくり、人材育成ができる場「医光／医工共創ものづくりイノベーション機構」を設置。

- 企業、自治体からの技術者を招聘（クロスアポイント等）。
- 高専、企業等からの人材を受け入れ。産学共創による人材育成の実施。

4) スタートアップ設立に向けた支援体制の充実

アイデア創出のための共創ワークショップの実施
⇒ 成果をビジネスに繋げる研究開発課題を企画。

スタートアップ設立に向けた事業化スキームの構築
⇒ 人材育成の取り組みとも連動し、起業人材を育成・確保。社会系学部の活用。

医光／医工融合領域（医学 x ものづくり）の発展により課題解決を実現

KPI

特許出願件数、知的財産収入、大学発ベンチャー企業創出数
研究者の研究エフォートの向上のための研究支援体制の充実（URA数） 等